

平成 18 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 横 井 太
(コード番号 2784 東証・大証各一部)
問合せ先 常務執行役員広報・IR部長 長谷部 省三
(TEL: 03 - 5219 - 5102)

合成吸収性縫合系「モノディオックス」発売のお知らせ

当社の完全子会社である、医薬品等製造事業を行なうアルフレッサ ファーマ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:久禮哲郎)は、このたび、合成吸収性縫合系「モノディオックス」を発売いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 合成吸収性縫合系とは

手術用縫合系は、手術時に皮膚や内臓等の切開した部分の縫合や血管等を縛るために用いる医療材料で、生体内に吸収されない「非吸収性縫合系」と、生体内に吸収される「吸収性縫合系」に大別されます。また、系の形状は、非吸収性・吸収性それぞれに「マルチフィラメント(編系)」と「モノフィラメント(単系)」の二種類があります。

本製品「モノディオックス」は、「合成吸収性モノフィラメント縫合系」です。

2. 発売に至った経緯

アルフレッサ ファーマ株式会社は、医薬品・体外診断薬・医療機器の三つの分野にわたる製品を製造・販売する医療メーカーです。同社の医療機器部門は、手術用縫合系の製造販売を中核の事業として、全国の大学病院及び急性期医療を担う地域中核病院の外科系診療科を中心に活動を展開しています。

「合成吸収性モノフィラメント縫合系」は、「手術部位の感染防止」や「縫合部分の長期間保持」といった面で、他の縫合系と比べて優れた特性を持っており、「非吸収系から吸収系」「生体由来の材料から合成材料」へと変化する医師の縫合系選択の結果として、近年その使用量が増加傾向にあります。

同社では、このような「医療現場のニーズに対応する」ため、国産縫合系メーカーとして初めて製造承認を取得し発売することといたしました。

3. 「モノディオックス」の特長

ポリジオキサノン素材とする合成吸収性モノフィラメント縫合系です。

従来の合成吸収性編み系と比べて、長い期間生体内抗張力を保持することができます。

従来の合成吸収性編み系に比べて、組織通過性が優れています。

加水分解により吸収されます。

適度な可塑性により、確実な結節ができます。

連続縫合時の針の切れ味が持続し、安定した把持性を有する縫合針を採用しています。

針刺し事故のリスクを低減でき、操作性も損なわない鈍針もラインナップしています。

4. 発売開始日

平成 18 年 3 月 15 日

5. 販売目標額

| | |
|------|-----------|
| 初年度 | 250 百万円 |
| 3 年後 | 1,000 百万円 |

以上